

I S T S 福井大会開催記念「ふくい宇宙アイデアソン」 オリエンテーション

【日時】2019年3月25日(月) 13:00~17:30

13:00~ あいさつ、趣旨説明

13:10~ チーム紹介

企業紹介(プレゼン) 10分/1社

インプットセミナー※、質問(JAXA様)

チームミーティング など

17:30~ 終了

※インプットセミナーでは、JAXA新産業創出部門の方から宇宙での衣食住を考えるうえでの背景や課題、アドバイスなどをお話いただきます。

【参加学生チーム】

福井県内の高校・高専・短大・専門・大学生を対象に1チーム最大4名での参加を募集した結果、下記の11チームまたは12チームチームの参加予定となります。

福井工業大学(2チーム)、福井高専(4チーム※1チーム調整中)、文化服装学院(1チーム)、福井工業大学附属福井高校(1チーム)、藤島高校(4チーム)

○「ふくい宇宙アイデアソン」概要

国内外から多くの研究者や企業が参加する第32回宇宙技術および科学の国際シンポジウム(I S T S)福井大会が、2019年6月15日に開幕します(福井県内初開催)。

福井県として宇宙産業創出に取り組む中、地元企業の宇宙産業進出や、企業や学生の宇宙産業への意識醸成を目的に、I S T S福井大会開催を機に、県内企業と地元の学生による“宇宙の衣食住”をテーマにした「ふくい宇宙アイデアソン」を実施します。

学生チームが、宇宙での暮らしを想定し、宇宙での暮らしに役立つモノやコトについてアイデアを競って、出そろったアイデアはI S T S福井大会期間中(6月15日予定)の最終プレゼンにて発表します。

なお、本事業のファシリテーターとして、保坂武文氏※に協力をいただきます。

※保坂武文氏 略歴

株式会社本田技研研究所の元常務取締役、東洋伝送株式会社代表取締役副社長。

2010年4月に公益財団法人ふくい産業支援センターのPM(プロダクトマネージャー)に就任し、2013年以降は福井県のPMとして県内中小企業の新規商品開発に向けたサポート業務、県内各種プロジェクトの企画から運営までの支援業務に従事。現在は福井県の衛星開発研究製造等々サポート中。